

## サル近接警戒システム＝猿人善快＝ 基本仕様及び設置姿

### 商用電源（AC100V）モデル

#### 【受信機能】

受信対応周波数範囲：140MHz～170MHzの範囲を含む

受信可能電波形式：USB/LSB、NFM

SSB受信感度：0.25μV S/N10dB以上

NFM受信感度：0.7μV（12dB SINAD）以上

メモリチャンネル記憶数：最大1000CH

スキャンスピード：約37CH/秒 Max

#### 【通報機能】

制御エンジンOS-KⅡ搭載無しの場合

警報音：発信信号受信当初から6秒間（連続受信の場合、6秒後からは無音）

回転灯：発信信号受信当初から その後は、連続受信中継続して点灯

制御エンジンOS-KⅡ搭載の場合

アナログ発信器

閾値時間以上の連続受信（10秒～10分）があった後に検知と判定

警報音：発信器信号を閾値時間以上検知した時点で発報

6秒間を1～10回まで設定（設定時間後からは無音）

回転灯：警報音動作に連動 その後は、連続受信中継続して点灯

閾値時間以上、検知ができなくなった時点で、消灯

デジタル（適法）発信器

IDを識別したら検知と判定

警報音： 発信器IDを検知した時点で発報

6秒間を1～10回まで設定（設定時間後からは無音）

回転灯： 警報音動作に連動 その後は、連続受信中継続して点灯

閾値時間以上、検知ができなくなった時点で、消灯

Mail通知：警報発報のタイミングで、接近を通知

回転灯消灯のタイミングで、離反を通知

※送信できるMailアドレス先は、PCmailに準拠

ftp送信： Mail通知と同じタイミングでデータをサーバーに転送

※Mail通知/ftp送信機能の利用には、ネットワーク接続環境が必要

#### 【記録機能】

制御エンジンOS-KⅡに内蔵する機能

受信データ（履歴）を、年毎のホルダ内に、月毎のcsvファイル型式で保存

USBメモリ、またはネットワーク経由で、取り出してExcel等で加工・

管理することが可能

#### 【その他】

雷サージ対策： AC100V用電源アレスタを内蔵

アンテナ用同軸アレスタを内蔵

アラーム音量調整：消音/小/大

警報制御タイマ： 発報時間帯を設定することが可能（24hバックアップ付）

Mail通知、ftp送信機能には関係しません。

自己診断機能： 受信装置の異常を回転灯の連続点灯により通知  
空中線： 標準は、高利得・無指向性型  
設置ロケーションや目的により選択可能

【消費電力】

無信号時（待ち受け受信時）	最大約 10W
作動時（最大）	約 50W

【動作温度】

－5～50℃（連続通電の場合、－20～50℃）

【形状】

本体

屋外用プラボックス（OP20-45）へ必要な機器を収納した一体構造  
寸法：400（横）x 500（縦）x 200（奥）

重量：約 8Kg

取付金具は別途（施工に合わせて用意下さい）

トランペットスピーカー（外付け）

120φ 高音圧型

標準空中線（標準）

全長 1.78m

重量 2Kg

同軸ケーブル 6m付属

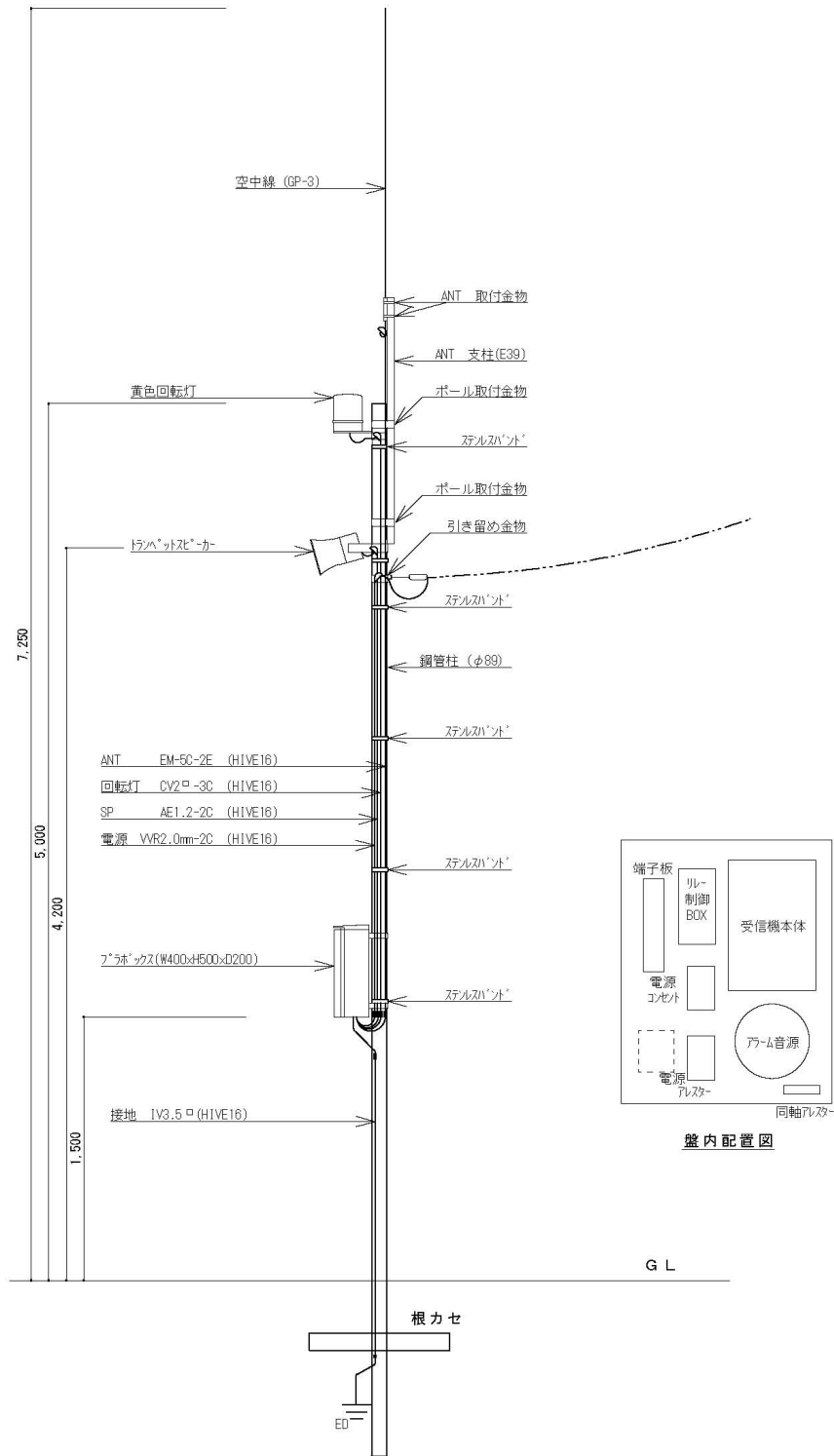
30～60φパイプに取付可能な金具付

回転灯（黄色）

173φ 40W（AC100V）

30～60φパイプに取付可能な金具付

【施工関連情報】



施工についての詳細が必要な方は、別資料『施工についての補足』を確認下さい。